

軽米病院だより

## レスパイト入院を始めます

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

おもに医療関係者の皆様にお伝えすることですが、当院でもレスパイト入院を始めます。

レスパイト(respite)とは、「息抜き」「休息」という意味です。在宅で介護を担っているご家族が、日々の介護に疲れを感じ、限界となって介護できなくなるのを予防するための入院を「レスパイト入院」と言います。介護者の諸事情により、一時的に自宅での療養が難しいときにもご利用いただ

けます。

施設のショートステイとは異なり、在宅で医療器械などを利用している方、常時医療管理や介護が必要な方で、退院先がご自宅の方を対象としています。

原則、地域包括ケア病床等で2週間程度の入院となります。

事前の相談も必要ですのでケアマネージャーさんなどを通じて当院の地域連携室へご連絡ください。もちろん、状態が悪いときや緊急時はこの限りではなく、今まで通りに一般外来や救急外来へお越しください。